



鋸マスターが手解き

11月2日（月曜日）、中茶安別小中学校の学校林「るるんるんフオレスト」で、秋の学校林活動が開催され、当センターは同校と連携して、新型コロナウイルス感染症の対策を施し、活動を支援しました。

まず始めに、当センター職員から、活動に当たつての注意事項等を説明した後、2班に分かれて「GPSって、何だろう？」に取組みました。

この取組みでは、GPSの理解を深めてもらうためのクイズや国有林・農業・酪農でも活用されていること等を説明しました。その後「森林でお宝探し」と題し



▽「森林でお宝探し」の様子

て、GPSの軌跡機能を利用して、学校林の遊歩道周辺に隠した「お宝」を探してもらいました。子どもたちは飲込みがとても早く、すぐにGPSを駆使してお宝を発見していました。

次の「下枝切りとは？」では、森林整備作業のサイクルの中で、枝落としの重要性を説明する等、理解を深めた後、子どもたちは2班に分かれ、一人ひとり手鋸を持ち、学校林に植栽されているカラマツの下枝切りを行いました。昨年の秋の学校林活動で、下枝切りの経験がある「鋸マスター」の上級生が、下級生を上手に指導しており、頼もしい光景も



▽下枝切りの様子

見ることもできました。

当日は時折、小雨が降る天候でしたが、子どもたちや先生の下枝切りの姿に、心が晴れ晴れする秋の活動となりました。

手際良い作業に感心

10月14日

（水曜日）、雷別国有林で、第2回「雷別ドン

グリ倶楽部」を開催しました。

今回は自然再生事業

地笹地11

で、ミズナラ・ヤチダモ・ハルニレ・カツラをそれぞれ25本（合計100本）植樹するとともに、植栽木をエゾユキウサギ等の食害から保護するため、保護管（ツリーシールド）で被覆しました。

まず始めに、当センター職員から活動内容や注意事項等を説明した後、参加者の方々は、スコップや鋤を持ち植栽箇所に向かいました。

前回と同様に、新型コロナウイルス感染症予防対策のため、マスクをしていることもあり、作業しやすい環境ではありませんでしたが、会員の方々は声を掛け合いながら協力し、用意していた苗木は1時間程で植え終わりました。その後は、昼食



▽植樹の様子

までの時間を利用して保護管の組立てを行いました。

昼食を挟んだ午後からは、完成した保護管と支柱を植栽箇所まで運び、被覆作業を行ったところ会員の方々の手際良い作業により、予定時刻よりも早く日程を終了しました。

当日は肌寒い秋の風が吹き、ヒンヤリとした空気が漂っていました。が、広葉樹の森林づくりの作業で、心地良い汗を流した会員の方々は、清々しい笑顔で閉会式を迎えていました。

国有林若手職員のワークショップ

10月21～23日の3日間、若手職員のスキルアップに向けたワークショップを開催しました。

この取組みは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、北海道森林管理局管内の若手職員が、年度当初からOJTの機会を得ることができなかつたことから、当該職員のスキルアップを目的として行われたもので、管内4箇所ふれあいセンターが、それぞれテーマを設定し実施しました。

当センターは「自然再生推進法に基づき取り組み」立枯被害跡地での森

林再生」をテーマとして参加者を募集したところ、局・署から11名の参加がありました。

第1日目の21日（水曜日）は、ワークショップの概要と当センターの活動内容等を説明し、開催趣旨の理解を深めてもらいました。

第2日目の22日（木曜日）は、雷別国有林（標茶町雷別）で、ミズナラ・ヤチダモ・ハルニレ・カツラ、それぞれ50本の植樹と併せて、植栽木を野生生物の食害から保護するため、保護管（ツリーシェルター）で被覆しました。当日は、植栽する苗木と被覆する保護管が200本・組んで、今までの行事より多い数となりましたが、参加した若手職員の見事な鍬削きにより、植樹と保護管の被



▽植樹の様子



▽保護管被覆の様子



▽発表の様子

覆は無事、終了しました。

最終日の23日（金曜日）は、あいにくの雨模様でしたが、細岡展望台（釧路町達古武）を訪れ、釧路湿原と国有林を眺望しました。

その後、ふれあいセンターに戻り、昨日体験した「広葉樹の森林づくり」（森林再生）について、現状と課題・解決手法を3班に分かれて検討して、発表と講評を行いました。

この3日間で寄せられた、若手職員からの質問や意見は新鮮なものばかりで、非常に勉強になりました。

なお、当センターでは、検討された意見を踏まえて、次年度の自然再生や森林ふれあいの行事に活用できないか、検討を進めています。



林野庁 北海道森林管理局 釧路湿原森林ふれあい推進センター

〒085-0825 北海道釧路市千歳町6番11号

【IP】050-3160-5787 【TEL】0154-44-0533 【FAX】0154-41-7305

【E-mail】h_kushiro_f@maff.go.jp

【URL】http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/kusiro_fc/index.html



当センターは、根釧西部森林管理署が管理経営する国有林を主な活動区域として、フィールドの特徴を踏まえて、教育関係者、ボランティア団体・地域住民、企業、行政機関等の活動支援や技術指導を行っています。